

| 教科・科目  | 対象学年   | 単位数  | 教科書                          | 補助教材   |
|--|--|--|------------------------------|--|
| 地歴・地理A   | 3  | 2  | ・新地理A（帝国書院）<br>・新詳高等地図（帝国書院） | ・図説地理資料世界の諸地域NOW2018（帝国書院）<br>・新地理Aノート（帝国書院） |
| 科目の概要と目標   | 現代世界の地理的な諸問題を地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。  |  |                              |  |
| 単元   | 学習内容   | 到達度目標  |                              |  |
| 第1部 世界の諸地域の姿と地球的課題<br>1章 地球儀や地図からとらえる現代社会<br>1節 地球上の位置と国家<br>1 地球上の現象と地球上の位置<br>2 経度の違いと時差<br>3 球面と平面の世界<br>4 国家の領域と国境<br>5 日本の領域と領土問題<br>2節 グローバル化が進む世界<br>1 結びつきを強める現代世界<br>2 拡大する世界の貿易<br>3 世界を結ぶ交通<br>4 世界を一つに結ぶ通信<br>5 観光と人の移動のグローバル化<br>2章 人間生活を取り巻く環境<br>1節 人々の生活と地形<br>1 世界の大地形と人々の生活<br>2 山地・平野の地形と人々の生活<br>3 海岸の地形と人々の生活<br>4 氷河地形・カルスト地形 乾燥地形と人々の生活<br>2節 人々の生活と気候<br>1 生活と気候のかかわり<br>2 熱帯の気候と人々の生活<br>3 乾燥帯の気候と人々の生活<br>4 温帯の気候と人々の生活<br>5 亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活<br>3節 人々の生活と産業・文化<br>1 生活を支える世界の農業<br>2 生活を支える世界の工業<br>3 生活と文化のかかわり<br>3章 世界の諸地域の生活・文化<br>1節 中国の生活・文化<br>2節 韓国の生活・文化<br>3節 東南アジアの生活・文化<br>4節 南アジアの生活・文化<br>5節 中央アジア・西アジア 北アフリカの生活・文化<br>6節 サハラ以南のアフリカの生活・文化<br>7節 ヨーロッパの生活・文化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・白夜</li> <li>・緯度・経度</li> <li>・時差のしくみ</li> <li>・地図の活用</li> <li>・国家の領域</li> <li>・領域</li> <li>・国家間の結びつき</li> <li>・国際貿易</li> <li>・交通網</li> <li>・通信網</li> <li>・グローバル化</li> <li>・自然環境・社会環境</li> <li>・大地形・小地形</li> <li>・V字谷・扇状地</li> <li>・砂浜海岸・岩石海岸</li> <li>・氷河・カルスト・ワジ</li> <li>・ケッペンの気候区分</li> <li>・宗教・言語・民族</li> <li>・中華人民共和国</li> <li>・大韓民国</li> <li>・ASEAN諸国</li> <li>・インドとヒンドゥー教</li> <li>・イスラムの生活</li> <li>・民族問題</li> <li>・EU諸国</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地上の現象や地球上の位置について考察する。</li> <li>・緯度・経度の概念と、球面上での位置関係を正しく理解する。</li> <li>・時差の計算方法と、世界の時刻のしくみを正しく理解する。</li> <li>・地球儀と地図の違いを理解し、地球表面の大陸と海洋の形成や各国の位置関係・方位を正しく理解する。</li> <li>・国家の領域を正しくとらえるとともに、地域区分の概念を理解する。</li> <li>・日本が抱える領土問題について考察する。</li> <li>・国家間の結合の変化や現代世界の経済機構をとらえるとともに、国連の役割を理解する。</li> <li>・貿易に関する資料の収集・分析などを通して、世界諸地域間の結びつきの現状と地域差を考察する。</li> <li>・世界の交通網に関する資料の収集・分析などを通して、世界諸地域間の結びつきの現状と地域差を考察する。</li> <li>・世界の通信網に関する資料の収集・分析などを通して、世界諸地域間の結びつきの現状と地域差を考察する。</li> <li>・人の国境を越えた移動に関する資料の収集・分析などを通して、世界諸地域間の結びつきの現状と地域差を考察する。</li> <li>・人々の生活・文化は自然環境と社会環境の影響を受けることを理解する。</li> <li>・世界の諸地域の自然環境を形成する地形を、生活・文化と関連付けて考察する。</li> <li>・河川がつくる山地・平野の地形の種類や特徴と人々の生活との関係を理解する。</li> <li>・海岸でみられる地形の特徴と、その利用方法や人々の生活との関わりについて理解する。</li> <li>・氷河地形・カルスト地形・乾燥地形の特徴やそれらがみられる地域の人々の生活との関わりについて理解する。</li> <li>・世界の諸地域の自然環境を形成する気候を、生活・文化と関連付けて考察する。</li> <li>・世界の諸地域の社会環境を形成する言語や宗教などを、生活・文化と関連付けて考察する。</li> <li>・中国の人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。</li> <li>・日本との共通性・異質性を地理的に考察する視点や方法によって韓国の生活・文化の特色を理解する。</li> <li>・東南アジアの人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。</li> <li>・インドの人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。</li> <li>・中央アジア・西アジア・北アフリカの人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。</li> <li>・サハラ以南の人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。</li> <li>・ヨーロッパの人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。</li> </ul> |                              |  |

|                   |  |  |
|-------------------|--|--|
| 8節 ロシアの生活・文化      | ・ロシア（旧ソ連）                                      | ・日本との共通性・異質性を地理的に考察する視点や方法によってロシアの生活・文化の特色を理解する。                                 |
| 9節 アングロアメリカの生活・文化 | ・多民族国家   | ・アメリカ合衆国の人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。  |
| 10節 ラテンアメリカの生活・文化 | ・混血社会  | ・ラテンアメリカの人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。  |
| 11節 オーストラリアの生活・文化 | ・アジア太平洋圏との結びつき                                 | ・オーストラリアの人々の生活・文化の特色や動向を考察する視点や方法を習得する。  |
| 4章 地球的課題と私たち      |  |  |
| 1節 複雑にからみ合う地球的課題  | ・地球的課題の関連                                      | ・様々な地球的課題の地域の特徴を理解し、解決への取り組みを、地球のおよび地域的視野から考察する。                                 |
| 2節 世界の環境問題        | ・各種環境問題  | ・世界の環境問題を、先進国と発展途上国の事例を通して追究し、解決への取り組みを考察する。                                     |
| 3節 世界の資源・エネルギー問題  | ・資源・エネルギーの偏在                                   | ・世界の資源・エネルギー問題を、その利用と不均衡の問題を通して追究し、解決への取り組みを考察する。                                |
| 4節 世界の人口問題        | ・人口問題  | ・世界の人口問題を、先進国と発展途上国の事例を通して追究する。  |
| 5節 世界の食料問題        | ・食料問題  | ・世界の食料問題を、食料供給のかたよりを通して追究し、解決への取り組みを考察する。  |
| 6節 世界の都市・居住問題     | ・人口集中<br>・都市問題                                 | ・世界の都市・居住問題を、先進国と発展途上国の事例を通して追究し、解決への取り組みを考察する。                                  |
| 第2部 身近な地域の課題      |  |  |
| 1章 身近にあるさまざまな地図   | ・身近な地図とその特色<br>・GISのしくみと支える技術<br>・目的に合わせた地図の作成 | ・一般図と主題図があることを理解する。（違いについて理解する。）<br>・GISやGPSのしくみについて理解する。<br>・地図を作成する際の留意点を考察する。 |
| 2章 日本の自然環境と防災     | ・日本の自然環境                                       | ・日本の地形や気候の特徴をとらえ、自然災害との結びつきを考察する。  |
| 3章 身近な地域の課題と地域調査  | ・身近な地域の調査・分析・発表                                | ・地域の課題を考察し、調査、分析、発表をする。  |